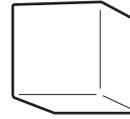
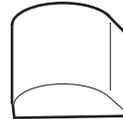


品番 LSEB4028LE1（昼白色）
 LSEB4029LE1（温白色）
 LSEB4030LE1（電球色）



LSEB4031LE1（昼白色）
 LSEB4032LE1（温白色）
 LSEB4033LE1（電球色）



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下図は図記号の一例です。）

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

<p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異常を感じた場合、速やかに電源を切る異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アルカリ系洗剤は使用しない強度低下による破損のおそれがあります。 ●布や紙など燃えやすいものをかぶせない火災のおそれがあります。
<p> 分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●器具を改造したり、部品交換をしない火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。 	

注意

<p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。 ●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する器具の取り外しには資格が必要です。 ●お手入れの際は、電源を切る通電状態で行うと感電の原因となります。 	<p> 接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらないやけどの原因となることがあります。◎お手入れの際は電源を切り、LEDユニットやその周辺が冷めてから行ってください。 <p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●温度の高くなるものを器具の真下に置かない火災の原因となることがあります。◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。 ●LEDを直視しない目の痛みの原因となることがあります。 <p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カバーは確実に取付ける落下してけがのおそれがあります。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎ この器具は壁面取付専用です。



必ず守る

- **メタルス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる**
木ネジ、器具本体とメタルス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。
- **本体取り付けの際、電源線を本体で挟まない**
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ



必ず守る

- **調光器が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する**
火災のおそれがあります。



◎ 調光器の取り外しが必要です。

■その他



必ず守る

- **器具の取り付けは、説明書に従い確実に**行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- **交流100ボルトで使用する**
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- **電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む**
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
- **器具表示の指定方向に取り付ける**
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- **電源線に絶縁テープを巻き付ける**
絶縁テープを巻き付けないと、感電の原因となります。

注意



水ぬれ禁止

- **浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しない**
火災、感電の原因となることがあります。
- ◎ この器具は防湿、防雨型器具ではありません。



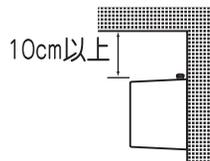
必ず守る

- **器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する**
けがのおそれがあります。

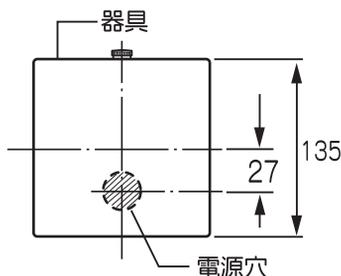
施工前のご確認事項

取り付け時のご注意

- ・ 器具と天井との距離を図のように10cm以上確保してください。指定距離より近いとカバーの取り付け、取り外し作業が困難になります。



- ・ 電源穴は器具中心から下に27mmの位置に開けてください。器具が所定の位置に付かなくなります。



付属部品の確認

- ・ 付属の木ネジ(2本)があることを確認してください。



配線についてのご注意

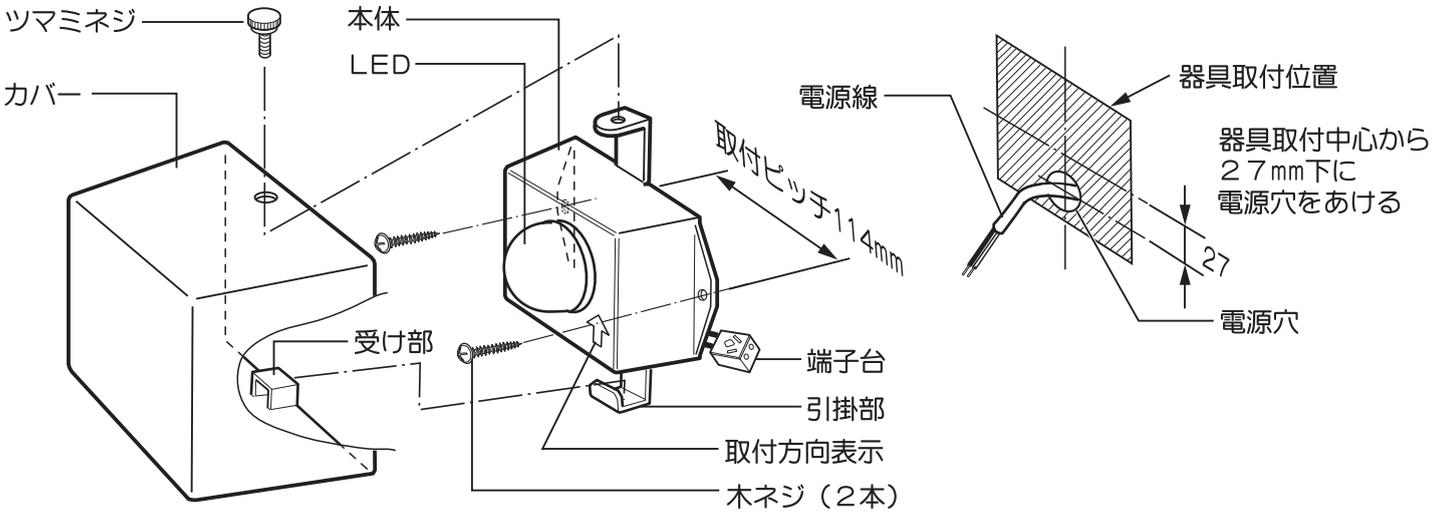
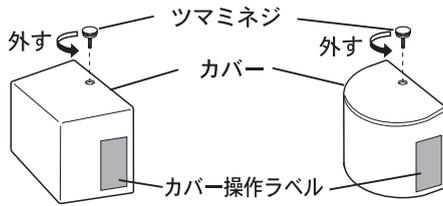
- ・ 壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けると使用しない時や、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ・ ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までご使用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切りにしても器具が消灯しないことがあります)

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

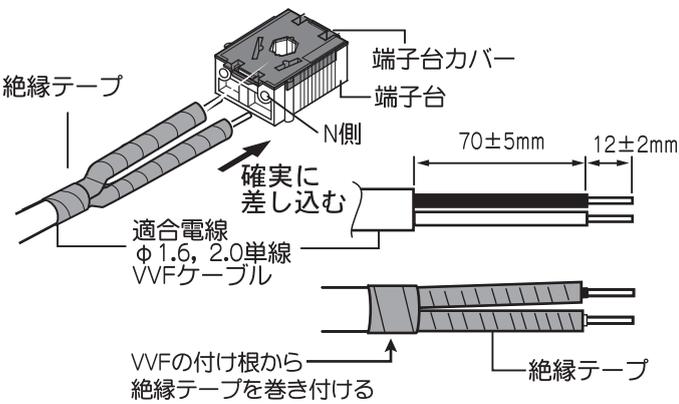
取り付けの前に

- ・カバーを外す
カバー操作ラベルの手順に従い、本体からカバーを取り外してください。



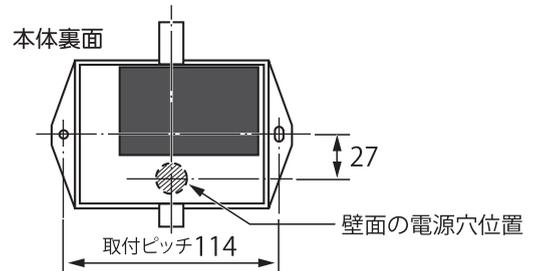
1 端子台に電源線を接続する

- ・電源線を下図の寸法に段剥ぎし、絶縁テープを巻く。
- ・絶縁テープはVVFの外皮から巻付けてください。
- ・電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む。接続が不完全な場合火災の原因となることがあります。
- ・端子台カバーは、取り外さない。



2 本体を取り付ける

- ・器具取付けピッチ 114mm
- ①取付方向表示に従い、電源線を壁内に押し込みながら本体を壁面に取り付ける。
- ②付属の木ネジ(2本)を確実に締め付ける。



警告

- ❗ 本体取り付けの際、電源線を本体で挟まない
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。

警告

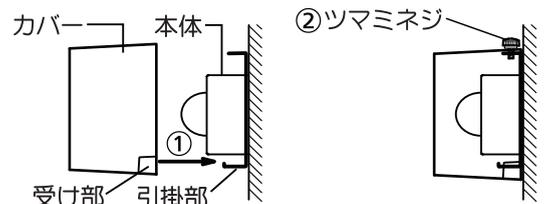
- ❗ 電源線に絶縁テープを巻き付ける
絶縁テープを巻き付けないと、感電の原因となります。

器具の取り替え等で電源線を外す場合

- ① マイナスドライバー等で端子台カバーを外す。
 - ② マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。
 - ③ 端子台カバーを取り付ける。
・端子台カバーを取り外した場合は、必ず取り付ける。
-

3 本体にカバーを取り付ける

- ① 本体の引掛部にカバーの受け部をのせる。
- ② ツマミネジでカバーを固定する。



注意

- ❗ カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

お手入れ

電源を切って、LEDユニットやその周辺が冷めてから行ってください

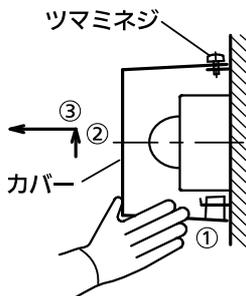
- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

カバーの取り外しかた

- ①カバーに手を添えてツマミネジを外す
- ②カバーを真上に持ち上げる
- ③カバーを手前へ引く



カバーの取り付けかた

☞ 3ページ「各部のなまえと取り付けかた」手順 3 参照

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	4.5W	0.08A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () ー
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	<input type="checkbox"/> LSEB4028LE1 <input type="checkbox"/> LSEB4029LE1 <input type="checkbox"/> LSEB4030LE1 <input type="checkbox"/> LSEB4031LE1 <input type="checkbox"/> LSEB4032LE1 <input type="checkbox"/> LSEB4033LE1
<input checked="" type="checkbox"/>	器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2017